

所 報

題字: 武田満之校長(平成9年、野幌中学校)

第174号 令和5年3月15日

江別市教育研究所所報

江別市高砂町 24-6 TEL381-1058

(主な内容)

・ R4 年度江別市教育研究所事業報告について

令和4年度 江別市教育研究所事業報告

江別市教育研究所は、市内における教育理論や実践の一層の進展と充実を図るために、調査や資料の収集整理、教職員研修、関係機関との調整等に努めています。3月に入り、今年度の主な取組を終えることができましたので、令和4年度の江別市教育研究所事業報告をいたします。

1. 所員会議について

(1) 構 成

所 長	伊藤 忠信 (教育部長)		
副所長	中島 桂一 (学校教育支援室長)	内海 洋 (大麻西小学校長)	
所 員	砂田 史朗 (対雁小教頭)	阿部 郁 (北光小教諭)	
	田中 涼平 (大麻泉小教諭)	加藤 剛 (江別第二中教諭)	
	川除 照之 (大麻東中教諭)		
事務局長	高橋 秀明 (教育研究所)		
事務局次長	原田 拓鷹 (学校教育係)		

(2) 会 議

第1回: 年間事業計画、所員の業務、夏期セミナーの内容	5 月 9 日
第2回: 意識調査の項目検討	7 月 5 日
第3回: 夏期セミナーの反省、意識調査の集計の分担	8 月 23 日
第4回: 意識調査の分析・考察の分担	10 月 25 日
第5回: 意識調査の分析・考察の検討	12 月 1 日
第6回: 今年度の事業の反省、次年度の計画	2 月 16 日

2. 教職員夏期セミナーについて

新型コロナウイルスの感染防止対策のため、今年度も講座数を6、一講座の参加人数を50名以内に制限する等、規模を縮小して計画。「GIGAスクール構想への対応」「小中一貫教育の推進」「不登校生徒への対応」など、3年ぶりに計画された全ての講座を変更することなく無事に実施することができた。市内の教職員195名が参加し、講座実施後の行われたアンケートでは、「大変良い」「良い」の回答が約97%の肯定的評価を得ることができた。



夏期セミナーで講義を受ける教職員の様子

3. 調査研究報告書No.38について

「意識調査」に基づく調査研究報告は、昭和60年から毎年実施。本年度は、研究テーマを「新型コロナウイルス感染症対策、ICT機器活用への期待、平和教育に関する意識調査」とし、長引く新型コロナウイルス感染症対策や、世界を巻き込む深刻な紛争の勃発を受けて、児童・生徒の生活や考え方、学校教育などにどのような影響を与えているか。また、急がれる教育現場でのICT機器の活用状況や期待について調査報告。

今年度から調査方法をオンラインアンケートに変更して実施し、抽出した8校の児童・生徒、保護者、教職員の意見を集約。調査結果に分析・考察を加えたものを、調査研究報告書No.38号として、市内各小・中学校をはじめ道内の各教育関係機関等に配付・送付。

4. 小学校外国語教育指導連絡協議会の運営

- ・第1回：年間事業計画、現状交流、研修（5月23日（月））
- ・第2回：事業の反省、現状と課題の交流（1月26日（木））
- ・研修

11月に江別江陽中学校、江別第二小学校で、参観交流授業を実施。

市内各校の代表が、授業参観し事後研修で意見交流する中で指導の向上につなげていくこと目的の計画。新型コロナウイルス感染対策として、人数制限を加えたが3年ぶりに正規のスタイルに戻す形で研修を実施することができた。



江別第二小学校での交流授業の様子

5. 体力向上事業の推進

(1) 「江別がときめくスポーツにトライ大作戦（通称：スポトラ）」普及出前授業

江別市の児童生徒の体力向上を図る目的で、北翔大学の協力を得て、平成25年度より、令和3年度まで遊びの要素を取り入れた運動「朝運動プログラム」を進めてきましたが、取組の更なるステップアップを目指すため、各校の実態に即した実践を展開するための企画として、「江別がときめくスポーツにトライ大作戦（通称：スポトラ）」を、今年度より新たにスタートさせ、11月10日（木）の野幌若葉小学校を皮切りに、江別第二小学校、大麻西小学校、大麻小学校の4校で、感染症の影響を受けることなく計画通り実施することができました。

尚、実施された4校においては、遊びの要素を取り入れながら楽しく学ぶことをコンセプトに、各学校の要望に応えたメニューを、北翔大学に提供して頂きました。

(2) 「走り方教室」モデル授業

「走り方教室」は、平成25年から江別市と北翔大学が提携した「体力向上事業」の取組の一つで、今年で8年目を迎える取組となりました。今年は5月6日（金）から5月26日（水）にかけ、市内すべての小学校（17校）において、北翔大学の宮真一准教授と同大学陸上部監督の北風沙織氏（400mリレー全日本記録保持者）のご協力を得ながら、開催することができました。

運動会前の特別出前授業として、児童が楽しみにしている取組だけに、感染症の影響を受けることが心配されましたが、中止や延期もなく、全ての学校で予定通り無事に実施することができ、貴重な学びの場となりました。

6. 所報の発行

- ・本号を含め8回発行し、広報活動に努めました。